

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下、「四半期連結財務諸表規則」という。）第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、国際会計基準（IAS）第34号「期中財務報告」（以下、IAS第34号）に準拠して作成しております。

（注）第2四半期連結会計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）における当第2四半期連結会計期間を「当第2四半期」、前第2四半期連結会計期間を「前第2四半期」と記載し、第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）における当第2四半期連結累計期間を「当第2四半期累計」、前第2四半期連結累計期間を「前第2四半期累計」と記載し、連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）における当連結会計年度を「当年度」、前連結会計年度を「前年度」と記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）及び第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）に係る要約四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前年度末 (2023年 3月31日)	当第2四半期末 (2023年 9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	6	355,901	360,803
売上債権		927,849	615,917
その他の債権		84,766	71,420
契約資産		125,442	237,740
棚卸資産		337,008	378,239
その他の流動資産		86,858	170,393
(小計)		1,917,824	1,834,512
売却目的で保有する資産		—	4,951
流動資産合計		1,917,824	1,839,463
非流動資産			
有形固定資産		572,172	595,267
のれん	7	55,132	99,445
無形資産		146,264	162,417
持分法で会計処理されている投資		155,594	159,723
その他の投資		195,463	150,484
退職給付に係る資産		81,883	106,418
繰延税金資産		73,310	76,250
その他の非流動資産		67,937	72,977
非流動資産合計		1,347,755	1,422,981
資産合計		3,265,579	3,262,444
負債及び資本			
負債			
流動負債			
仕入債務		463,730	403,416
その他の債務		367,399	347,415
契約負債		194,455	211,479
借入金及びリース負債		103,577	116,973
未払法人所得税		85,079	36,917
引当金		35,015	40,033
その他の流動負債		27,201	29,108
(小計)		1,276,456	1,185,341
売却目的で保有する資産に直接関連する負債		—	2,455
流動負債合計		1,276,456	1,187,796
非流動負債			
借入金及びリース負債		107,598	104,946
退職給付に係る負債		95,388	95,329
引当金		20,654	20,790
繰延税金負債		5,612	6,398
その他の非流動負債		23,048	22,702
非流動負債合計		252,300	250,165
負債合計		1,528,756	1,437,961
資本			
資本金	8	324,625	325,638
資本剰余金		242,512	239,677
自己株式		△277,702	△277,757
利益剰余金		1,226,595	1,302,799
その他の資本の構成要素	8	70,805	75,387
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,586,835	1,665,744
非支配持分		149,988	158,739
資本合計		1,736,823	1,824,483
負債及び資本合計		3,265,579	3,262,444

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期累計	当第2四半期累計
		(自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	(自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
売上収益	5, 10	1, 705, 311	1, 711, 897
売上原価		△1, 206, 051	△1, 217, 498
売上総利益		499, 260	494, 399
販売費及び一般管理費		△427, 525	△449, 292
その他の収益		47, 582	14, 466
その他の費用	7	△18, 348	△14, 793
営業利益	5	100, 969	44, 780
金融収益	11	14, 293	11, 182
金融費用	11	△2, 083	△2, 725
持分法による投資利益		17, 471	6, 958
税引前四半期利益		130, 650	60, 195
法人所得税費用		△38, 672	△16, 253
四半期利益		91, 978	43, 942
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		71, 981	37, 812
非支配持分		19, 997	6, 130
合計		91, 978	43, 942
1株当たり四半期利益	12		
基本的1株当たり四半期利益(円)		366.23	200.73
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		365.74	200.44

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期累計	当第2四半期累計
		(自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	(自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
四半期利益		91, 978	43, 942
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		△4, 411	28, 096
確定給付制度の再測定		5, 552	15, 649
持分法適用会社のその他の包括利益持分		87	186
		1, 228	43, 931
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		6, 405	20, 684
キャッシュ・フロー・ヘッジ		51	△75
持分法適用会社のその他の包括利益持分		1, 413	2, 745
		7, 869	23, 354
税引後その他の包括利益		9, 097	67, 285
四半期包括利益		101, 075	111, 227
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		79, 538	103, 386
非支配持分		21, 537	7, 841
合計		101, 075	111, 227

【要約四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期 (自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期 (自 2023年 7月 1日 至 2023年 9月30日)
売上収益	5, 10	886, 449	912, 257
売上原価		△625, 304	△639, 526
売上総利益		261, 145	272, 731
販売費及び一般管理費		△215, 724	△225, 376
その他の収益		43, 496	6, 330
その他の費用	7	△13, 550	△7, 240
営業利益	5	75, 367	46, 445
金融収益	11	5, 729	4, 297
金融費用	11	△1, 021	△1, 508
持分法による投資利益		12, 236	2, 389
税引前四半期利益		92, 311	51, 623
法人所得税費用		△27, 669	△13, 921
四半期利益		64, 642	37, 702
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		54, 698	33, 458
非支配持分		9, 944	4, 244
合計		64, 642	37, 702
1株当たり四半期利益	12		
基本的1株当たり四半期利益(円)		278.25	177.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		277.90	177.35

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第2四半期 (自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期 (自 2023年 7月 1日 至 2023年 9月30日)
四半期利益		64, 642	37, 702
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		△212	△23, 232
確定給付制度の再測定		△5, 134	7, 087
持分法適用会社のその他の包括利益持分		57	127
		△5, 289	△16, 018
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△4, 532	6, 837
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△179	150
持分法適用会社のその他の包括利益持分		147	402
		△4, 564	7, 389
税引後その他の包括利益		△9, 853	△8, 629
四半期包括利益		54, 789	29, 073
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		44, 674	24, 028
非支配持分		10, 115	5, 045
合計		54, 789	29, 073

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第2四半期累計（自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日）

(単位：百万円)

注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2022年 4月 1日残高	324,625	243,048	△128,897	1,088,429	63,508	1,590,713	125,036	1,715,749
四半期利益	—	—	—	71,981	—	71,981	19,997	91,978
その他の包括利益	8	—	—	—	7,557	7,557	1,540	9,097
四半期包括利益	—	—	—	71,981	7,557	79,538	21,537	101,075
自己株式の取得	—	—	△53	—	—	△53	—	△53
自己株式の処分	—	0	1	—	—	1	—	1
株式報酬取引	—	475	1,296	—	—	1,771	—	1,771
剰余金の配当	—	—	—	△21,616	—	△21,616	△2,389	△24,005
利益剰余金への振替	—	—	—	13,010	△13,010	—	—	—
非支配持分の取得及び売却による増減額	—	39	—	—	—	39	△1,083	△1,044
子会社の取得及び売却による増減額	—	822	—	△895	73	—	△103	△103
その他	—	△19	—	—	—	△19	88	69
2022年 9月30日残高	324,625	244,365	△127,653	1,150,909	58,128	1,650,374	143,086	1,793,460

当第2四半期累計（自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日）

(単位：百万円)

注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	合計		
2023年 4月 1日残高	324,625	242,512	△277,702	1,226,595	70,805	1,586,835	149,988	1,736,823
四半期利益	—	—	—	37,812	—	37,812	6,130	43,942
その他の包括利益	8	—	—	—	65,574	65,574	1,711	67,285
四半期包括利益	—	—	—	37,812	65,574	103,386	7,841	111,227
自己株式の取得	—	—	△56	—	—	△56	—	△56
自己株式の処分	—	0	1	—	—	1	—	1
株式報酬取引	8	1,013	△591	—	—	422	—	422
剰余金の配当	9	—	—	△22,600	—	△22,600	△2,697	△25,297
利益剰余金への振替	—	—	—	60,992	△60,992	—	—	—
非支配持分の取得及び売却による増減額	—	△2,241	—	—	—	△2,241	△500	△2,741
子会社の取得及び売却による増減額	7	—	—	—	—	—	4,043	4,043
その他	—	△3	—	—	—	△3	64	61
2023年 9月30日残高	325,638	239,677	△277,757	1,302,799	75,387	1,665,744	158,739	1,824,483

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期累計 注記番号 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	130,650	60,195
減価償却費、償却費及び減損損失	87,354	80,437
引当金の増減額 (△は減少)	△2,612	1,640
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△8,403	△6,081
受取利息及び受取配当金	△2,968	△5,976
支払利息	1,760	2,359
持分法による投資損益 (△は益)	△17,471	△6,958
子会社株式売却損益 (△は益)	△38,616	△225
売上債権の増減額 (△は増加)	275,723	331,508
契約資産の増減額 (△は増加)	△85,375	△107,715
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△104,580	△34,495
仕入債務の増減額 (△は減少)	△35,835	△71,998
契約負債の増減額 (△は減少)	29,961	9,570
その他	△117,618	△13,449
小計	111,970	238,812
利息の受取額	900	2,444
配当金の受取額	3,499	7,625
利息の支払額	△1,797	△2,364
法人所得税の支払額	△26,783	△110,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	87,789	136,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△75,650	△94,023
投資有価証券の売却及び償還による収入	6 15,847	94,628
投資有価証券の取得による支出	△21,979	△5,977
子会社及び持分法適用会社並びに事業の売却による収支 (△は支出)	47,090	1,606
短期投資の純増減額 (△は増加)	1,280	△60,077
子会社の取得による支出	7 △10,243	△40,659
その他	3,165	2,656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,490	△101,846
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金等の純増減額 (△は減少)	△10,814	11,217
長期借入金及び社債の発行による収入	47	276
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	△20,094	△1,033
リース負債の支払額	△31,662	△26,475
自己株式の取得による支出	△53	△56
親会社の所有者への配当金の支払額	9 △21,616	△22,600
その他	748	△4,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,444	△43,249
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△36,145	△8,634
現金及び現金同等物の期首残高	484,020	355,901
現金及び現金同等物の為替変動による影響	9,699	13,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	6 457,574	360,805

【要約四半期連結財務諸表注記】

1. 報告企業

富士通株式会社（以下、当社）は、日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）、並びに当社グループの関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能、かつ高品質の製品及び電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しており、年度の連結財務諸表で要求される全ての情報を含んでおりません。要約四半期連結財務諸表は、2023年3月31日に終了した前年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

当要約四半期連結財務諸表は2023年10月31日に当社代表取締役社長 時田 隆仁及び最高財務責任者（CFO） 磯部 武司によって承認されております。

連結財務諸表は、連結財政状態計算書における以下の重要な項目を除き、取得原価を基礎として作成されております。

- ・公正価値で測定する金融商品
- ・確定給付負債または資産（確定給付制度債務の現在価値から制度資産の公正価値を控除して測定）

連結財務諸表は当社の機能通貨である日本円で表示しております。日本円で表示している財務情報は、原則として百万円未満を四捨五入して表示しております。

3. 重要性がある会計方針

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前年度において適用したものと同一であります。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営陣は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用に影響を与える判断、見積り及び仮定を必要としておりますが、実際の結果と異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した連結会計期間及び影響を受ける将来の連結会計期間において認識されます。

当要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前年度と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「サービスソリューション」、「ハードウェアソリューション」、「ユビキタスソリューション」、「デバイスソリューション」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントに含まれる主な製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

① サービスソリューション

Fujitsu Uvanceを中心とした、グローバル共通の価値提供サービスの創出・提供を行う「グローバルソリューション」、日本市場に向けたサービスビジネスの提供・実装（Fujitsu Uvanceのインプリメンテーションも含む）を行う「リージョンズ(Japan)」、海外市場に向けたサービスビジネスの提供・実装（Fujitsu Uvanceのインプリメンテーションも含む）を行う「リージョンズ(海外)」により構成されています。

② ハードウェアソリューション

ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのハードウェアの販売及び保守サービスを中心とするシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成されています。

③ ユビキタスソリューション

パソコンなどの「クライアントコンピューティングデバイス」により構成されています。

④ デバイスソリューション

半導体パッケージ、電池をはじめとする「電子部品」により構成されています。

[セグメントの一部変更について]

第1四半期よりセグメントを一部変更しております。この変更に伴い、前第2四半期累計及び前第2四半期を変更後の区分にて表示しております。主な変更点は以下のとおりです。

- ① テクノロジーソリューションを廃止し、「サービスソリューション」「ハードウェアソリューション」を新設。
- ② 従来テクノロジーソリューションに含まれていたパソコンなどの販売及び保守サービスについては、ユビキタスソリューションに含めております。
- ③ 全社消去を「消去・全社」に名称変更し、従来テクノロジーソリューションに含まれていた、富士通研究所など各セグメントに属さない全社共通の先進的先行研究開発、グローバルグループベースでの社内DX投資等のグループ共通の事業成長投資、共用資産等の売廃却及びセグメント間取引の消去等を含めております。

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「3. 重要性がある会計方針」における記載と概ね同一であります。

当社グループの資金調達（金融収益及び金融費用を含む）及び持分法による投資利益については当社グループ全体で管理しているため、事業セグメントに配分しておりません。

セグメント間の取引は独立企業間価格で行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、営業利益及びその他の項目の金額に関する情報
(第2四半期連結累計期間)

前第2四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)							
報告セグメント							
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	消去・全社	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	887,136	469,776	130,346	200,877	1,688,135	17,176	1,705,311
セグメント間収益	18,030	26,296	2,906	6,811	54,043	△54,043	—
収益合計	905,166	496,072	133,252	207,688	1,742,178	△36,867	1,705,311
営業利益	13,269	20,771	4,307	52,831	91,178	9,791	100,969
金融収益							14,293
金融費用							△2,083
持分法による投資利益							17,471
税引前四半期利益							130,650
当第2四半期累計 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)							
報告セグメント							
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	消去・全社	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	967,841	457,824	128,623	138,973	1,693,261	18,636	1,711,897
セグメント間収益	16,343	19,770	2,165	3,717	41,995	△41,995	—
収益合計	984,184	477,594	130,788	142,690	1,735,256	△23,359	1,711,897
営業利益	58,568	17,491	9,013	9,355	94,427	△49,647	44,780
金融収益							11,182
金融費用							△2,725
持分法による投資利益							6,958
税引前四半期利益							60,195

(第2四半期連結会計期間)

前第2四半期 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)							
報告セグメント							
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	消去・全社	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	450,522	257,127	70,181	99,959	877,789	8,660	886,449
セグメント間収益	9,035	14,701	1,287	3,531	28,554	△28,554	—
収益合計	459,557	271,828	71,468	103,490	906,343	△19,894	886,449
営業利益	6,666	15,781	3,368	26,408	52,223	23,144	75,367
金融収益							5,729
金融費用							△1,021
持分法による投資利益							12,236
税引前四半期利益							92,311
当第2四半期 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)							
報告セグメント							
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計	消去・全社	連結計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	510,165	249,347	69,885	73,569	902,966	9,291	912,257
セグメント間収益	8,617	11,357	1,075	1,649	22,698	△22,698	—
収益合計	518,782	260,704	70,960	75,218	925,664	△13,407	912,257
営業利益	40,885	14,825	4,462	7,062	67,234	△20,789	46,445
金融収益							4,297
金融費用							△1,508
持分法による投資利益							2,389
税引前四半期利益							51,623

(注) 1. 売上収益における「消去・全社」は、主に当社グループ向けにサービスを提供するコーポレート系子会社の外部収益及びセグメント間取引の消去であります。

(注) 2. 営業利益における「消去・全社」には全社費用(富士通研究所など各セグメントに属さない全社共通の先進的先行研究開発、グローバルグループベースでの社内DX投資等のグループ共通の事業成長投資、共用資産等の売廃却)及びセグメント間取引の消去等が含まれております。

(3) 製品及びサービスごとの情報

第1四半期のセグメント変更に伴い、当社の製品及びサービス別の類型は各報告セグメントで同一となるため、記載を省略しております。

(4) 地域ごとの情報

(第2四半期連結累計期間)

外部収益

	前第2四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
国内 (日本)	1,015,581	1,089,618
海外		
欧州	306,975	329,041
アメリカ	143,367	94,981
アジアパシフィック	147,140	131,001
東アジア	89,051	64,368
その他	3,197	2,888
合計	1,705,311	1,711,897

(第2四半期連結会計期間)

外部収益

	前第2四半期 (自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期 (自 2023年 7月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
国内 (日本)	531,931	594,389
海外		
欧州	154,941	161,888
アメリカ	79,711	51,272
アジアパシフィック	73,913	69,793
東アジア	44,375	33,422
その他	1,578	1,493
合計	886,449	912,257

(注) 1. 外部収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注) 2. 個別に区分して開示すべき重要な国はありません。

(注) 3. その他には中近東、アフリカが含まれております。

6. 現金及び現金同等物

当第2四半期累計（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の四半期末残高360,805百万円には売却目的で保有する資産に分類した現金及び現金同等物2百万円が含まれております。

投資活動によるキャッシュ・フローの「投資有価証券の売却及び償還による収入」には、株式会社ソシオネクスト（以下、ソシオネクスト）の株式売却額71,950百万円が含まれております。ソシオネクストが2023年7月5日付け「株式売出し並びに主要株主である筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ」で公表したソシオネクスト普通株式の売出しに売出人の一社として参加し、2023年7月11日開催の取締役会において本件売出しを決議し、2023年7月13日に売却したものです。

なお、ソシオネクストの株式は公正価値で測定し、その変動はその他の包括利益として認識しており、売却に伴い認識を中止したことから、過去に認識したその他の包括利益の累計額を利益剰余金に振り替えているため、四半期利益への影響はありません。

7. 企業結合

GK Software SEの取得

当社は、2023年2月28日開催の取締役会で、当社の連結子会社であるFujitsu ND Solutions AG（以下、ND Solutions）によるGK Software SE（以下、GK Software）に対する公開買付け（以下、本公開買付け）を決議し、本決議に基づき、ND Solutionsが本公開買付けを実施した結果、2023年5月16日にGK Softwareの発行済普通株式の68.03%を取得しました。

（1） 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 GK Software SE

被取得企業の所在地 ドイツ国

事業の内容 リテール業界向けクラウドソリューションの開発、製造及び販売

② 企業結合日

2023年5月16日（ドイツ現地時間：2023年5月16日）

③ 企業結合の主な理由

当社は、本件GK Software買収により、日本を中心とした自社製品・サービスと補完関係のあるグローバルなリテール業界を強みとするGK Softwareのクラウドソリューションを獲得して製品ポートフォリオを拡充し、高成長市場向けに、さらに強力で網羅的なソリューションを提供することを目指しております。

④ 被取得企業の支配を獲得した方法

現金を対価とする公開買付けによる株式取得

（2） 取得対価及びその内訳

（単位：百万円）

項目	金額
現金	44,082
合計	44,082

なお、本件に係る取得関連費用は、1,397百万円であり、全額を「その他の費用」に計上しております。

(3) 企業結合日現在における取得資産及び引受負債の公正価値、非支配持分及びのれん(※¹)

(単位：百万円)

項目		金額
流動資産(※ ²)		15,372
非流動資産		5,516
資産合計		20,888
流動負債		7,351
非流動負債		3,746
負債合計		11,098
純資産	A	9,791
非支配持分(※ ³)	B	4,109
取得対価(※ ⁴)	C	44,082
のれん(※ ⁵)	C-(A-B)	38,400

※¹ 当第2四半期末において、企業結合日時点における識別可能資産及び負債の特定ならびに公正価値の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な合理的な情報等に基づき暫定的な会計処理を行っております。

※² 営業債権及びその他の債権が7,688百万円含まれます。債権金額の総額は公正価値と同額であり、回収不能と見込まれるものではありません。

※³ 非支配持分は、企業結合日における識別可能な被取得企業の純資産額の公正価値に、非支配株主に個別に帰属する部分を除き、非支配株主の持分比率を乗じて測定しております。

※⁴ 取得対価44,082百万円からGK Softwareが保有していた現金及び現金同等物5,859百万円を控除した金額が、要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書「子会社の取得による支出」に含まれております。

※⁵ のれんは、期待される将来の超過収益力を反映しております。税務上損金算入を見込んでいる金額はありません。

(4) 当社グループの業績に与える影響

企業結合日以降に被取得企業から生じた売上収益及び四半期利益は、重要性がないため記載を省略しております。

また、当該企業結合が期首に行われたと仮定した場合の損益情報は、要約四半期連結損益計算書に与える影響額に重要性がないため開示しておりません。なお、当該プロフォーマ情報は四半期レビューを受けておりません。

8. 資本及びその他の資本項目

(1) 資本金及び資本剰余金

株式報酬の支給を目的とした第三者割当による新株式の有償発行（金銭報酬債権を出資財産とする現物出資）により、2023年8月23日に発行済株式総数が109千株、資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,013百万円増加しております。

(2) その他の資本の構成要素及びその他の包括利益の各項目の増減

	前第2四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	10,196	7,271
その他の包括利益	7,163	21,968
その他	—	—
期末残高	17,359	29,239
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	△210	△4
その他の包括利益	△650	78
その他	—	—
期末残高	△860	74
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産		
期首残高	53,522	63,538
その他の包括利益	△4,326	28,176
その他（注1）	△7,567	△45,640
期末残高	41,629	46,074
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
その他の包括利益	5,370	15,352
その他（注2）	△5,370	△15,352
期末残高	—	—
その他の資本の構成要素合計		
期首残高	63,508	70,805
その他の包括利益	7,557	65,574
その他	△12,937	△60,992
期末残高	58,128	75,387

(注1) その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の認識中止に伴い、過去に認識したその他の包括利益の累計額を利益剰余金に振り替えております。なお、当第2四半期累計期間に認識を中止した主な金融資産の詳細は「6. 現金及び現金同等物」をご参照下さい。

(注2) 確定給付負債（資産）の純額（数理計算上の差異等）は、再測定した時点で、税効果を調整した上でその他の包括利益で認識し、その他の資本の構成要素から直ちに利益剰余金に振り替えております。

9. 配当金

配当金の支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月25日 取締役会	普通株式	22,600	120円	2023年3月31日	2023年6月5日	利益剰余金

基準日が当第2四半期累計に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期末日後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年10月26日 取締役会	普通株式	24,498	130円	2023年9月30日	2023年11月30日	利益剰余金

10. 売上収益

売上収益の分解

当社グループは売上収益を顧客の所在地を基礎とした地域別に分解しております。

分解した地域別の売上収益と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

なお、第1四半期よりセグメントを一部変更しております。この変更に伴い、前第2四半期累計及び前第2四半期を変更後の区分にて表示しております。詳細は、「5. セグメント情報」に記載のとおりです。

(第2四半期連結累計期間)

外部収益	前第2四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)					
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	消去・全社	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	605,802	271,151	80,043	41,647	16,938	1,015,581
欧州	169,945	83,730	47,237	6,000	63	306,975
アメリカ	36,534	79,007	90	27,568	168	143,367
アジアパシフィック	50,137	34,076	2,331	60,596	—	147,140
東アジア	21,579	1,782	645	65,038	7	89,051
その他	3,139	30	—	28	—	3,197
連結計	887,136	469,776	130,346	200,877	17,176	1,705,311

外部収益	当第2四半期累計 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)					
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	消去・全社	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	677,562	273,477	89,111	31,174	18,294	1,089,618
欧州	189,081	94,270	37,740	7,768	182	329,041
アメリカ	26,553	49,974	—	18,322	132	94,981
アジアパシフィック	54,965	38,823	769	36,443	1	131,001
東アジア	16,867	1,218	1,003	45,253	27	64,368
その他	2,813	62	—	13	—	2,888
連結計	967,841	457,824	128,623	138,973	18,636	1,711,897

(第2四半期連結会計期間)

外部収益	前第2四半期 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)					
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	消去・全社	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	309,889	149,106	43,635	20,740	8,561	531,931
欧州	85,757	40,843	25,288	3,045	8	154,941
アメリカ	17,061	48,155	90	14,319	86	79,711
アジアパシフィック	24,715	17,697	890	30,611	—	73,913
東アジア	11,542	1,308	278	31,242	5	44,375
その他	1,558	18	—	2	—	1,578
連結計	450,522	257,127	70,181	99,959	8,660	886,449

外部収益	当第2四半期 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)					
	サービス ソリューション	ハードウェア ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	消去・全社	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	361,255	158,723	50,151	15,292	8,968	594,389
欧州	96,729	42,211	18,739	4,027	182	161,888
アメリカ	13,826	26,659	—	10,655	132	51,272
アジアパシフィック	27,627	21,121	412	20,633	—	69,793
東アジア	9,287	591	583	22,952	9	33,422
その他	1,441	42	—	10	—	1,493
連結計	510,165	249,347	69,885	73,569	9,291	912,257

(注) 1. リース取引から生じる収益は、重要性がないため、売上収益に含めて表示しております。

(注) 2. その他には中近東、アフリカが含まれております。

1 1. 金融収益及び金融費用

(第2四半期連結累計期間)

金融収益

	前第2四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
受取利息	930	2,471
受取配当金	2,038	3,505
為替差益	8,112	3,358
その他	3,213	1,848
合計	14,293	11,182

金融費用

	前第2四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期累計 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
支払利息	1,760	2,359
その他	323	366
合計	2,083	2,725

(第2四半期連結会計期間)

金融収益

	前第2四半期 (自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期 (自 2023年 7月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
受取利息	551	1,423
受取配当金	243	140
為替差益	2,901	1,930
その他	2,034	804
合計	5,729	4,297

金融費用

	前第2四半期 (自 2022年 7月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期 (自 2023年 7月 1日 至 2023年 9月30日)
	百万円	百万円
支払利息	918	1,355
その他	103	153
合計	1,021	1,508

12. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

(第2四半期連結累計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第2四半期累計 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	71,981	37,812
基本的加重平均普通株式数(千株)	196,546	188,374
基本的1株当たり四半期利益(円)	366.23	200.73

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第2四半期累計 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	71,981	37,812
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(百万円)	71,981	37,812
基本的加重平均普通株式数(千株)	196,546	188,374
条件付発行可能株式による調整(千株)	265	271
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 加重平均普通株式数(千株)	196,811	188,645
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	365.74	200.44

(第2四半期連結会計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第2四半期 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 (自2023年7月1日 至2023年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	54,698	33,458
基本的加重平均普通株式数(千株)	196,580	188,410
基本的1株当たり四半期利益(円)	278.25	177.58

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第2四半期 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期 (自2023年7月1日 至2023年9月30日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	54,698	33,458
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(百万円)	54,698	33,458
基本的加重平均普通株式数(千株)	196,580	188,410
条件付発行可能株式による調整(千株)	244	248
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 加重平均普通株式数(千株)	196,824	188,658
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	277.90	177.35

13. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値の算定方法

デリバティブ

契約を締結している金融機関から提示された価格や利用可能な情報に基づく適切な評価方法により見積っております。

株式

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、将来キャッシュ・フローを割引く方法、又はその他の適切な評価方法により見積っております。

債券

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、取引先金融機関から提示された価格に基づく適切な評価方法により見積っております。

長期借入金

元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割引いた現在価値により算定しております。

(2) 償却原価で測定する金融資産及び金融負債

	前年度末 (2023年3月31日)		当第2四半期末 (2023年9月30日)	
	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円
資産				
償却原価で測定する金融資産				
債券（非流動）	2,000	1,992	2,349	2,342
合計	2,000	1,992	2,349	2,342
負債				
償却原価で測定する金融負債				
長期借入金（非流動）	2,080	2,081	3,513	3,513
合計	2,080	2,081	3,513	3,513

償却原価で測定する金融資産及び金融負債のうち、流動資産又は流動負債に分類されるものについては、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっております。

流動資産に分類される償却原価で測定する金融資産には、「現金及び現金同等物」、「売上債権」及び「その他の債権」が含まれており、流動負債に分類される償却原価で測定する金融負債には、「仕入債務」及び「その他の債務」が含まれております。

(3) 公正価値で測定する金融資産及び金融負債

公正価値のヒエラルキー

レベル1：同一の資産又は負債に関する活発な市場での公表価格により測定された公正価値（無調整）

レベル2：レベル1以外の、観察可能なインプットを直接又は間接的に使用して測定された公正価値

レベル3：重要な観察不能なインプットを含む評価方法により測定された公正価値

	前年度末（2023年3月31日）				当第2四半期末（2023年9月30日）			
	公正価値				公正価値			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計	レベル1	レベル2	レベル3	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
資産								
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産								
デリバティブ	—	654	—	654	—	2,169	—	2,169
債券	—	—	13,203	13,203	—	—	17,971	17,971
株式等	2,141	—	10,001	12,141	2,249	—	10,843	13,092
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産								
株式等	103,893	—	63,680	167,573	48,071	—	67,169	115,240
合計	106,033	654	86,884	193,571	50,320	2,169	95,983	148,471
負債								
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債								
デリバティブ	—	1,409	—	1,409	—	1,707	—	1,707
合計	—	1,409	—	1,409	—	1,707	—	1,707

当第2四半期累計において、ヒエラルキーレベル3で公正価値測定を行っている金融資産の重要な変動は生じておりません。

公正価値で測定する金融資産、非流動資産に分類される償却原価で測定する金融資産は、主に「その他の投資」から構成されております。

14. 関連当事者

当第2四半期累計（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

種類	会社等の名称	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	未決済残高 (百万円)
関連会社	富士通クライアントコンピューティング(株)	当社グループが販売するシステム商談等に含まれるパソコンの製造	仕入高、パソコンの製造	90,822	39,099

(注) 記載した取引は公正な価格をベースにした取引条件となっております。

15. 後発事象

重要な後発事象はありません。

2 【その他】

当社は、2023年10月26日開催の取締役会において、2023年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(1) 配当金の総額	24,498百万円
(2) 1株当たりの金額	130円
(3) 支払請求の効力発生日及び支払開始日	2023年11月30日